

2023年度社会学科／大学院文学研究科社会学専攻学事報告

【学部・大学院担当教員】

2023年度（令和5年度）人間科学部社会学科は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、後藤吉彦、駒崎道、小峰直史、嶋根克己、鶴理恵子、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、菱山宏輔、広瀬裕子、藤原法子、村上彩佳（11月より産前産後休暇・育児休業）（教授12名、准教授3名、講師1名の計16名）の専任教員体制で行われた。

大学院は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、駒崎道、後藤吉彦、嶋根克己、鶴理恵子、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、菱山宏輔、広瀬裕子、藤原法子の計14名の専任教員体制で教育が行われた。

2023年度に兼任講師としてご出講いただいた先生方は、
青木純一（教育学入門－神田、子どもと社会の教育学－神田）

伊藤綾香（文献研究A・B）
金思穎（社会調査実習A・B）
栗田知宏（専門入門ゼミナール、文献研究A・B）
小入羽秀敬（教育学入門）
小林秀行（地球環境問題）
小藪明生（データ分析法実習、多変量解析法実習、質的分析法）
坂口奈央（社会学特殊講義C）
庄子諒（専門入門ゼミナール）
徐玄九（社会学入門、現代の社会学－神田、社会学101・202－神田）
高橋望（教育学入門－神田、子どもと社会の教育学－神田）
竹村英樹（社会学入門、現代の社会学）
玉懸光枝（国際協力論、専門ゼミナールA）
中里亮平（民俗学1・2）
野坂真（社会調査実習A・B）
橋爪裕人（データ分析法実習、統計学実習）
長谷川公一（社会学特殊講義A）
古里由香里（データ分析法実習、統計学実習）
牧野修也（社会調査実習A・B、社会学入門、現代の社会学）
増田直広（社会学特殊講義B）
松下丈宏（教育学入門、子どもと社会の教育学）
三浦正士（地方自治論）
盛藤陽子（教育学101・102－神田）
山下泰幸（比較社会論2）
渡辺彰規（社会学原論1・2、現代の社会学／社会学入門－神田）
の諸先生であった。

なお、社会学研究教員室の運営・管理補助業務には、河西

恵子氏、松井衣純氏が職務にあたった。

【学科学生・院生在籍状況（2023年12月18日現在）】

2023年度人間科学部社会学科在籍者は、

1年次生171名（内休学1名）、
2年次生151名（内休学2名）
3年次生144名（内休学2名）、
4年次生149名（内休学1名）、
5年次生以上21名（内休学者4名）、
の計636名であった。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、
修士課程1年次生3名、2年次生4名、3年次生2名、特別聴講生1名、
博士後期課程1年次生0名、2年次生1名、3年次生1名、
博士後期課程への進学を目指す研究生1名、
の計13名であった。

<2023年度>

3.29 学部各学年履修ガイダンス
4.3/4.6 社会学科1年次履修ガイダンス／クラス指導（新入生歓迎行事）
4.11～8.4 前期授業期間
7.5/7.19 大学院修論概要発表会
8.5～9.20 夏期休暇

<夏期学外授業>（社会調査実習：日程枠 教員クラス名、場所）

8.6～8.8 大矢根淳教授担当社会調査実習
宮城県石巻市
8.7～8.8 永野由紀子教授担当社会調査実習
山形県酒田市
8.7～8.9 樋口博美教授担当社会調査実習
石川県加賀市
8.8～8.9/9.10 嶋根克己教授担当社会調査実習
静岡県三島市／神奈川県横浜市
8.20～8.22 野坂真兼任講師担当社会調査実習
岩手県大槌町・盛岡市
8.21/9.2/9.11 後藤吉彦准教授担当社会調査実習
東京都新宿区／渋谷区／埼玉県さいたま市
8.25～8.28 牧野修也兼任講師担当社会調査実習
長野県南佐久郡小海町・佐久穂町
8.26 金思穎兼任講師担当社会調査実習
神奈川県横須賀市
8.28～8.31 勝俣達也准教授担当社会調査実習
岡山県倉敷市・井原市
9.4～9.5/9.9～9.10 藤原法子教授担当社会調査実習

	神奈川県横浜市南区	1.23	大学院修士論文口述試験
9.6~9.9	菱山宏輔教授担当社会調査実習 沖縄県那覇市	1.24~1.29	卒業論文口述試験期間
9.15	駒崎道准教授担当社会調査実習 神奈川県川崎市	1.26	第二次「専門ゼミナールA」ゼミ分け志望書 提出期限
9.16	大学創立記念日	1.30	専修大学社会科学科代表論文報告会
9.21~1.29	後期授業期間		1. 重田怜央（金井ゼミ）夫婦における性別 役割分業意識の不一致の規定要因—現代核 家族調査, 2008を用いた分析—
9.30	大学院修士課程第I期入学試験（一般、社会 人、留学生）		2. 中川大樹（小峰ゼミ）乳幼児期及び児童 期の子どもをもつAYA世代がんサバイ バーにおける内面的・外面的変容プロセス —ピアサポートに焦点を当てて—
10.5	修士論文題目届提出期限		3. 平出歩菜（藤原ゼミ）地域コミュニティ は健康観を変えるのか—高齢者を対象と したソーシャル・サポートについてのイン タビュー結果から—
10.18	大学院修論構想発表会／大学院博論フォーラ ム		文献研究A・社会調査実習A・B履修希望届 提出
10.27~10.29	鳳祭		スカラシップ入試・全国入試
10.30	大学記念日		一般前期入学試験
11.01~12.20	大学院修論草稿ワークショップ		大学院修士第II期、博士後期入学試験
11.15	「専門ゼミナールA」ゼミ分けガイダンス		一般後期入学試験
11.16~12.8	「専門ゼミナールA」ゼミ分けのための研究 室第一次訪問期間		編入学・学士入学試験
12.11	第一次「専門ゼミナールA」ゼミ分け志望書 提出期限	2.1~2.2	学部卒業式（日本武道館）、大学院学位授与 式（修士・博士後期）
12.15	卒業論文提出期限	2.9~2.13	『人間科学論集社会学篇』第14巻第2号刊行 （記：学科長 樋口博美）
12.27~1.5	冬期休暇	2.17	
1.10	大学院修士論文提出期限	3.3	
1.10	文献研究／社会調査実習A履修ガイダンス	3.6	
1.11~1.24	「専門ゼミナールA」ゼミ分けのための研究 室第二次訪問期間	3.22	
1.13~1.14	大学入学共通テスト	3.23	
1.21	外国人留学生入学試験		